

謝辞

本論文を作成するに当たって、ご指導、ご助言を賜りましたお茶の水女子大学大学院人間文化研究科の冨永靖徳教授に深い感謝の意を表します。この研究は(株)日立製作所基礎研究所において1990年から1997年にかけて行なわれたものであります。この研究の機会を与えられたことは、丸山瑛一元基礎研究所所長、鈴木敦元副所長、浅井彰二郎前所長、宮内克巳所長、平井康晴主任研究員の寛大なお計らいによるものです。また、信州大学谷口彬雄教授には、氏の基礎研究所在勤中多大なご指導とご援助を頂きました。本研究は、木口雅史主任研究員の全面的なご協力とご指導なくしては完成しえなかったものです。ここに深く感謝いたします。また、日立製作所生産技術研究所の奥中正昭主任研究員には、氏の基礎研究所在勤中、試料の作製を中心とした多くのご協力をいただいたことに深く感謝致します。理化学研究所小林公子博士には、X線構造解析に関し多大なご協力をいただいたことを心より感謝致します。また、本研究は以下の方々のご指導とご協力なしにはなし得なかったものであります。杉田奈巳研究員には、試料の作製および有機化合物に関してさまざまなお助言を頂きました。日立製作所中央研究所の金武達郎主任研究員には、氏の基礎研究所在勤中多くのご指導、ご討論頂きました。MOPACの計算に関しては、東京農工大学渡邊敏行博士および宮田清蔵教授にご協力と有益なお助言を頂きました。東京大学近藤高志博士および伊藤良一教授には、屈折率の測定ならびに有益なお助言を頂きました。バルセロナ自治大学 Angel Alvarez-Larena 博士には、有益なご討論と激励を賜りました。富士ゼロックス 友野孝夫 研究員には結晶光学に関して有益なお助言を頂きました。以上記して深く感謝いたします。

付録 表 SHGテンソル

I. 三斜晶系		1 	$\bar{1}$
II. 単斜晶系		2 	m
III. 斜方晶系		222 	$\frac{2}{m} \frac{2}{m} \frac{2}{m}$
IV. 正方晶系		4 	$\bar{4}$
		422 	$\frac{4}{m} \frac{2}{m} \frac{2}{m}$
V. 三方晶系		3 	$\bar{3}$
		32 	$\frac{\bar{3}}{2} \frac{2}{m}$
VI. 六方晶系		6 	$\bar{6}$
		622 	$\frac{6}{m} \frac{6}{m} \frac{2}{m} \frac{2}{m}$
VII. 等軸晶系		23 	$\frac{2}{m}$
		$\bar{4}3m$ 	432
		$\frac{2}{m}$ 	$\frac{2}{m} \bar{3}$
		$m3m$ 	$m3m$

- 成分の値が0
- 成分の値が0でない
- 成分の値が等しい
- 成分の絶対値は等しく、符号は互いに反対

結晶工学ハンドブック 共立出版 (1985) より転載